

試験結果

- ・試験名： ウイルスを用いた抗ウイルス性能評価試験
- ・ウイルス接種日： 平成30年1月17日
- ・試験品の種類： 液体
- ・試験方法： 別紙2を参考
- ・無加工品名： PBS(コントロール)
- ・試験品名： ECO PURE
- ・n数： n = 1
- ・試験ウイルス： Influenza A virus (H1N1) A/PR/8/34株
(A型インフルエンザウイルス、ATCC VR-1469)
宿主細胞：MDCK細胞 (ATCC CCL-34)
- ・予備照射条件： 無し
- ・試験品の無菌化： 無し
- ・光源の種類： 白色蛍光灯 FL20SSW/18
- ・照射条件： 照度 500lx
照射時間 4時間
シャープカットフィルター：Type B (N169、380nm以下の波長をカット)
- ・照度計： 株式会社トプコン IM-600M
- ・保湿用ガラス： 硼珪酸ガラス
- ・ウイルス感染価の測定方法：Viral ToxGlo Assay™ キット (プロメガ社)を用いたTCID₅₀測定法

[試験の結果]

試験結果

インフルエンザ ウイルス	4時間 500 lx
	ウイルス濃度 (TCID ₅₀ /ml)*
PBS	1.7E+05 (B _{B-500})
ECO PURE	2.2E+03 (C _{B-500})

* "E+05" とは "×10⁵" を表す。

・ V_{B-500}: 抗ウイルス活性値 (明所) = 1.9

[V_L = Log (B_{F-L}) - Log (C_{F-L})]

B: 無加工品、C: 加工品

F: シャープカットフィルターの種類

L: 可視光照度

・ 試験開始時のウイルス濃度：7.8E+05 TCID₅₀/ml

・ 検出限界：2.0E+03 TCID₅₀/ml

(サンプルの細胞毒性を考慮して設定した)

・ サンプルとウイルス液を5ml:0.15mlの割合で混合し、φ6cmのシャーレに入れ、光照射を行った。この混合液1ml当たりのウイルス濃度を結果として示している。